



MY HOME DOCTOR

# 生きがいの



## 散歩道 母娘

手をつないで歩く母娘、お母さんといっしょにいるだけで幸せ。微笑ましい母娘の姿に、ほら、蝶々もかえるも嬉しそう。母のぬくもりに包まれて、少女から大人へそしてまた母へ……



## 健康 随筆

### 念ずれば花ひらく

仏教詩人板村真民先生のこの言葉を覚えたのはいつ頃だったのか記憶が定かではないのですが、この言葉の持つ生きる力に助けられ、育てられて創業43年目を迎えられたと思っています。

何を目標に生きていくのかと自分自身に問いかければ、今与えられている「仕事」と即座に答えてしまえますが、決してきざぎざでは無く、仕事を持った事で視野を広げる機会や、沢山の方との出逢いの御縁を頂きました。人間一人の力は弱くても、振り返れば沢山の人に助けられ、又生かされて来た年月は一生の財産ですし、生きがいの源でもあります。艱難辛苦が無い日々を過ごすという事はなかなか難しい事ですが、様々な出来事を持ち越えられる力とは「こうありたい」「こうしたい」と強く念ずる思い、そして努力の二文字は自分を裏切らない、が解決出来る大事な要素だと思っています。

最近日本一のおもてなし、予約の取れないお店に入店する機会を得ました。寒い日は木のテーブルが暖められ茶道の精神と静寂の中でお料理とマナーの見事なハーモニイでした。茶道裏千家15代千玄室様の言葉の中に究極のおもてなしとは「1に掃除」「2に掃除」「3に掃除」とありました。生き方も仕事も基本は愚直に継続し続ける事、それには念の思いがついてゆき、心病めるときも身体弱き時も念ずれば花ひらく思いを強く持つ事で道は開かれると信じていますし、怠け心が出ない様に常に「生きて学べ」が心に届きます様にと念じています。

(株式会社アントレ代表)



あんどう ともこ  
安東 友子

## 西福岡病院の理念

地域の人々に信頼される  
納得と安心の医療・介護・  
福祉の提供を目指します。

# 特集

## パーキンソン病とは どんな病気でしょうか

神経内科

医師

緒方

勝也

### I. 神経内科

私は西福岡病院で神経内科の非常勤医師をしている緒方と申します。今回は神経内科と、神経内科の代表的な疾患の1つであるパーキンソン病という病気についてご紹介したいと思います。

まず神経内科ですが、神経科、心療内科とは違う科です。最近は何となく減りました。神経科は精神科と同じで、うつや神経症、統合失調症といった疾患を扱います。心療内科は典型的には心身症という心理的ストレスで誘発される喘息、あるいは摂食障害といった身体症状が主な対象になります。一方神経内科は精神、心の面の問題は中心ではなく、麻痺、しびれ、疼痛、そういった面での神経の問題が対象になります。メスを持たない脳外科のようなイメージが比較的近いかと思えます。患者さんがきちんと区別できる必要はありませんが、目安にしていただけは幸いです。

### II. パーキンソン病の特徴

パーキンソン病は途中で他科を経由することはあっても、たいてい神経内科に受診されます。運動機能、つまり歩いたり手足を動かしたりする部分に問題が生じる病気です。皆さんは体が動かなくなるというところのないイメージでしょうか。典型的には脳梗塞などで生じる麻痺が動かないということかと思えます。しかし、いわゆる動かない、あるいは動かしにくい、という訴えは麻痺以外の要素もあります。例えばお酒を飲んで歩くこと、例えばお風呂に入ること、これはお酒でぼんやりしたりするだけではなく、医学的には小脳の機能低下によるとされます。症状的には平衡障害という動きにくさ、歩みにくさです。パーキンソン病はまた別の動きにくさから来ます。動きがぎこちなく、動作緩慢になります。パーキンソン病ではこの他に手足の震えや転倒しやすいが出てきます。転倒しやすいという症状は加齢などからも当然生じま

### パーキンソン病の4徴候



#### ① 安静時振戦

安静にしている時に、手や足に細かな震えが生じます。



#### ② 筋固縮

患者さんの腕や足を動かそうとすると、関節がカクカクするような抵抗が感じられます。

### 超低山散歩 26 観音山 (筑紫郡那珂川町)

体験活動協会 FEA 理事長

谷正之

弘法大師が密教の道場になることを予言したと言われる山がある。それが、観音山(132m)だ。大徳寺にその面影が残っている。筑前三大大池のひとつ、白水池(春日市)から巡る。

西鉄「松ヶ丘入口」バス停で下車。マイカーなら無料駐車場(①)に止める。分岐①から階段を上り分岐②を左へ。池沿いに平坦な遊歩道を歩く。やがて分岐③に着く。右に上ると展望台があるが、そのまま直進し、無料駐車場(②)を通り抜け、分岐④を右へ。「白水大池公園西」標識がある交点①を直進すると、バス停から35分程で分岐⑤に着く。

左へ入り、大徳寺の山門をくぐり抜ける。この先、山道の上り坂になる。途中、子安観音堂、奥の院にはお滝場と弘法大師お手彫りの梵字岩がある。傾斜がある雑木林の上りに変わる。奇岩も多い。分岐⑤から10分位で頂上に到着。展望がよく、眼下に新幹線の車両基地も見える。

分岐④まで戻り、池の左側の遊歩道を歩く。「弁財天」標識がある分岐⑥を少し上ると、頂上から35分程で厳島神社に着く。ここか

す。しかしパーキンソン病での転倒しやすさはまっすぐ歩く分にはそれほど問題ないけれど、一旦バランスを崩したときに立て直しができない、という状況（姿勢反射障害）が特徴と言われています。手足の震え（振戦）もパーキンソン病の特徴の1つです。生活で気づかれやすく、これをきっかけに受診される例もしばしば経験します。ただパーキンソン病の場合は震えだけでなく、動きにくさを伴うのが特徴です。

これら動きにくさ、転倒しやすさ、震えといった症状は年齢を重ねると多くの人が経験することになります。大半はパーキンソン病以外の要素から来ていると考えられます。パーキンソン病の頻度は全国で10〜15万人程度、1000人に1人程度の割合と推測されています。高齢の方で歩きにくくなってきた、転倒しやすくなったからといって直ちにパーキンソン病を心配する必要はないと言えます。パーキンソン病の進行は比較的緩やかですが、無治療であれば年々くらのペースで進行が感じられると思います。

### Ⅲ. 振戦（震え）

そうは言っても普段感じる症状がパーキンソン病なのか、放置し

てよいものなのか心配される方も多いかと思います。



気になる方は神経内科の看板を上げている病院を受診してみるとよいでしょう。どの病院を受診したらよいのか？ 誤診が怖いから大病院をと思う方も多いと思います。ただパーキンソン病は神経内科医、脳外科医は誰でも知っている疾患です。またパーキンソン病と似たような症状の病気（パーキンソン症候群）で治療法に大きな差はありません（薬が効果かかないかの違いが主です）。すなわち多少回り道してもただちに命に関わることは基本的にはないと言えます。ですので受診は必ずしも大病院や大きな病院でなくても、神経内科を標榜している病院、あるいは脳外科クリニックで概ね対応できます。一方行ってみた病院が合わない気がした場合は一、二度を目安に他の病院に移ってみてもよいでしょう。紹介状があるに越したことはありませんが、大病院でなければ必須というわけではありません。多少嫌な顔をされるくらいです。病気を恐れすぎず、適度に注意できるような心がけましょう。

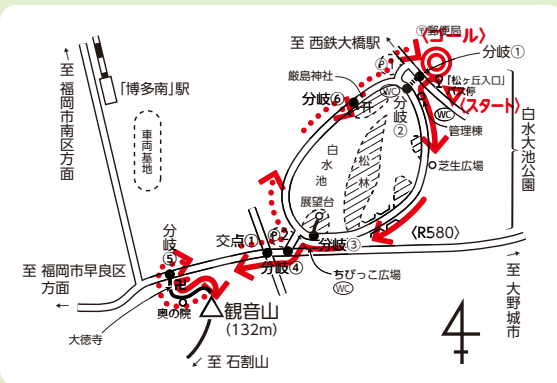
#### ④ 姿勢反射障害

重心がぐらついたときに、姿勢を立て直すことができず、そのまま倒れてしまいます。



#### ③ 動作が遅い・少ない・小さい

歩く速度が遅くなり、歩幅も狭くなります。腕の振りも小さくなります。



▲ 厳島神社(白水大池公園)から眺める観音山

ら約5分でバス停に帰り着く。  
 範 園 筑紫郡那珂川町中原  
 歩行距離 4・4 km  
 歩行時間 85分  
 一ロメ 公園の遊歩道を周回しながら、開花、紅葉の観賞や、水辺の野鳥の観察も楽しめる。

### 慰霊祭のお知らせ

平成29年8月1日(火)午後1:00より、当院でお亡くなりになられた方の慰霊祭を執り行います。併せて、午後2:00から九州大学名誉教授 吉田真一先生をお呼びしての特別講演を開催しますので是非ご参加ください。

【慰霊祭】平成29年8月1日(火)午後1:00～午後2:00

【特別講演】平成29年8月1日(火)午後2:00～午後3:00

講演：「仏教の哲理のすばらしさ」

九州大学名誉教授 医学博士(細菌学)

医療法人聖恵会 常勤顧問

福岡聖恵病院 医師 吉田真一先生

※慰霊祭、特別講演ともに「医療法人西福岡病院 三階会議室」にて行います。

### 健康講話

《今月のテーマ》

緩和ケア病棟における痛みのコントロール  
～自分らしく過ごすために～

と き **平成29年7月22日(土)**

**午前10時より午前11時まで**

場 所 **医療法人西福岡病院 本館3階会議室**

☎ **092-881-1331**

住 所 **西区 生の松原3-18-8**

講 師 **緩和ケア病棟 看護師長 市丸 悦子**

会 費 **無料**

お問い合わせ先

医療法人 西福岡病院 総務課 ☎092-881-1331

## 外 来 診 察 表

診療科目	月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日		土 曜 日
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内 科	中村	中村	中村	飯田	中村	児玉		オンコール		飯田/北原	飯田/交代
	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)			
呼吸器内科			高野	高野	落合(2・4)	吉川	高野	高野	吉川	落合	
	國武	國武	國武	國武	國武(1・3・5)	國武			國武	國武	
消化器内科	安藤(予約制)/山田		安藤(予約制)/山田	宮本	安藤(予約制)/宮本		安藤(予約制)/宮本		安藤(予約制)/山田		
循環器内科	大園	松尾	松尾	松尾	松尾	大園	松尾	松尾	大園/松尾		
糖尿病内科	下田		井野	下田		下田	下田		井野		
神経内科	非常勤				非常勤		非常勤				非常勤
外 科	中垣		非常勤		中垣		中垣		非常勤		非常勤
整形外科・リハビリテーション科	瀬尾	高比良	高比良		瀬尾	高比良	瀬尾		高比良	瀬尾	非常勤
泌尿器科		非常勤		非常勤				非常勤			
皮膚科	鈴木		鈴木		鈴木		鈴木		鈴木		
眼科	非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		
耳鼻咽喉科	非常勤		非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		非常勤		非常勤
婦人科			非常勤						安藤		非常勤
緩和ケア内科			川上	川上					川上	川上	
腫瘍内科							川上				
禁煙外来					國武(予約制)						

※ご質問は各科担当医あるいは外来看護長、外来医長までおたずね下さい。

※変更の場合がありますので、外来直通☎092-881-1371もしくは病院代表☎092-881-1331までおたずね下さい。(一覧表もごさいます。)

## 呼吸器教室のご案内

喘息やCOPDなど呼吸器疾患の患者様、ご家族の方を対象に呼吸器教室を開催しています

日時 毎月第1・第3火曜日 10時～(祝日の場合は第2火曜日) 場所 6階病棟ロビー \*内容に変更がある場合がございます

開催時間	講義内容	講師	開催時間	講義内容	講師
第1火曜日 10:00～	病気について	医師	第3火曜日 10:00～	体調管理について	看護師
10:20～	薬について	薬剤師	10:15～	息切れの起こりにくい動作について	理学療法士
			10:30～	呼吸器疾患の食事療法	栄養士

●参加無料・予約は不要ですのでお気軽にお立ちよりください。

お問い合わせ先 **医療法人 西福岡病院 ☎092-881-1331(代表)**